

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	岡山済生会看護専門学校
設置者名	社会福祉法人恩賜財団済生会 支部岡山県済生会 支部長 山本 和秀

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数	省令で定める基準単位数	配置困難
看護専門課程 看護師3年課程	看護師3年課程(単位制)	夜・通信	97 単位	9 単位 10 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

本校ホームページにて公表 (http://www.okayamasaikango.jp/school/school_info/)

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-②【(2)-②外部の意見を反映することができる組織への外部人材の複数配置】

※ 様式第2号の2-①に掲げる法人以外の設置者（公益財団法人、公益社団法人、医療法人、社会福祉法人、独立行政法人、個人等）は、この様式を用いること。

学校名	岡山済生会看護専門学校
設置者名	社会福祉法人恩賜財団済生会 支部岡山県済生会 支部長 山本 和秀

1. 大学等の教育について外部人材の意見を反映することができる組織

名称	学校運営会議
役割	学校の運営に関する事項を協議する 審議事項は次のとおり 1) 学校の校則及び規定に関する事項 2) 教育方針・教育計画・教育内容に関する事項 3) 学校の人事の基準に関する事項 4) 学校の定員・入学・退学・休学・復学及び卒業認定に関する事項 5) 予算概要の方針に関する事項 6) その他学校の運営・管理に関し重要と認める事項 学校の運営全般を決定する会議であることから、外部人材もその決定に参画し、進級判定、奨学金貸与等において運営会議の議事録を決議のための参考資料とすることで、学校運営に活用している

2. 外部人材である構成員の一覧表

前職又は現職	任期	備考（学校と関連する経歴等）
支部岡山県済生会 支部長	令和4年4月1日 ～ 支部長職の期間	前学校長
岡山済生会総合病院 事務部長	平成28年4月1日 ～ 事務部長職の期間	元講師
岡山済生会総合病院 看護部長	令和7年4月1日 ～ 看護部長職の期間	実習病院 看護部長
（備考）		

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	岡山済生会看護専門学校
設置者名	社会福祉法人恩賜財団済生会 支部岡山県済生会 支部長 山本 和秀

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画書(シラバス)について ○作成方法: 様式を講師へ渡し、当年度の授業内容等を記載してもらう ○作成内容: 科目名、講師名、対象年度、対象学年、単位数、授業時間、授業目標、授業計画、教科書名、参考書名、授業の進め方、評価方法、学生へのメッセージ ○授業計画書の作成: 令和8年2月～3月 ○公表期間: 令和8年4月	
授業計画書の公表方法	本校ホームページにて公表 (http://www.okayamasaikango.jp/school/school_info/)
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) シラバスに記載された成績評価の方法・基準を示し、その内容で各授業科目の評価を行い、単位の授与または履修の認定を行っている。 ・演習の授業や看護技術の評価方法は、筆記試験だけでなく実技試験を取り入れ、適正に評価できるように取り組んでいる。 ・公平に評価するため、臨地実習の評価においては各領域を担当している複数教員と臨地の指導者で行い、また、実技試験の評価は評価にあたる全教員で行っている。見直しを毎年行っている。 ・1単位を複数の講師が担当をしている授業科目が多いため、評価方法は各講師の評価点の配分をあらかじめ学生に示している。	

3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 1) 全ての授業科目試験の成績評価は、100点満点で優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)不可(60点未満)とし、60点以上をもって及第点としている。 2) 授業科目ごとの成績評価点数の平均を出し、平均成績を相対的に比較して各学年の順位を把握し、学習指導を行っている。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	本校ホームページにて公表 (http://www.okayamasaikango.jp/school/school_info/)
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 基本的理念を基に本校の教育課程に沿って研鑽に努め、指定する単位を修得することで、教育目標に示している能力・資質を修得し、それらを総合的に活用できる人に対して卒業認定、専門士を授与している。 現在は教育目標として、学生便覧とホームページに公表しているがディプロマ・ポリシーとして公表する。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	学生便覧に掲載 本校ホームページにて公表 (http://www.okayamasaikango.jp/school/school_info/) ※教育目標：「卒業認定・専門士授与に関する方針」

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	岡山済生会看護専門学校
設置者名	社会福祉法人恩賜財団済生会 支部岡山県済生会 支部長 山本 和秀

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	社会福祉法人恩賜財団済生会のホームページへ掲載
収支計算書又は損益計算書	https://www.saiseikai.or.jp/about/information/
財産目録	岡山済生会看護専門学校
事業報告書	社会福祉法人恩賜財団済生会のホームページへ掲載
監事による監査報告（書）	https://www.saiseikai.or.jp/about/information/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療（看護）		看護専門課程	看護師 3 年課程 （単位制）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	104 単位	単位時間 64.7/ 単位	単位時間 13/単位	単位時間 23/単位	単位時間 0/単位	単位時間 3.3/単位
			104 単位				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
240 人		248 人	0 人	13 人	93 人	106 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 年間の授業計画にある教科科目のシラバスに示している授業方法及び内容を実施している。
成績評価の基準・方法
（概要） 全ての授業科目試験の成績評価は、100 点満点で優（100～80 点）、良（79～70 点）、可（69～60 点）不可（60 点未満）とし、60 点以上をもって及第点としている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 各学年次配当の授業科目全ての単位を修得していることで進級、指定する卒業単位を修得することで、教育目標に示している能力・資質を修得し、それらを総合的に活用できる人に対して卒業認定、専門士を授与している。
学修支援等

(概要) クラス担当とは別に小担当制をとっており、個々の学生に合った学習支援を行っている。また、各学年で特別講演や学習会、補習講義を計画するなどの支援を行っている。
--

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
67 人 (100%)	0 人 (0%)	67 人 (100%)	0 人 (0%)
(主な就職、業界等)			
(就職指導内容) 業者を利用し、学年に応じた就業説明を実施している。また、本校独自の小担当制を用いて、教員が学生個々の相談に乗り対応している。			
(主な学修成果（資格・検定等）) 看護師国家試験受験資格、保健師学校・助産師学校の受験資格、大学編入資格、「専門士」の称号付与			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
2025 年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
237 人	5 人	4%
(中途退学の主な理由) 進路変更		
(中退防止・中退者支援のための取組) 本人・ご家族等と面談		

②学校単位の情報

a)「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
看護師 3 年課程	150,000 円	250,000 円	200,000 円	施設設備費等
修学支援（任意記載事項）				
岡山済生会看護専門学校奨学資金 独立行政法人 日本学生支援機構				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法		
本校ホームページにて公表 (http://www.okayamasaikango.jp/school/school_info/) ※教育目標：令和 7 年度自己点検自己評価結果（PDF）		
第三者評価の基本方針（実施方法・体制）		
卒業生の学校関係者を選任し、評価を行う。「教育目標の到達度」「教育体制」「施設・設備」「学校生活」「授業評価」などを評価項目とする。 （卒業生代表者、岡山済生会総合病院看護部長、岡山済生会看護専門学校同窓会役員、他県済生会看護専門学校副校長） 評価については、学校運営会議に報告するとともに、学校の教育活動や学校運営等の質の保証と向上のために活用する。		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
岡山済生会総合病院	令和 6 年 4 月 1 日 ～令和 8 年 3 月 31 日	看護部長
岡山済生会総合病院	令和 6 年 4 月 1 日 ～令和 8 年 3 月 31 日	卒業生代表
岡山済生会ライフケアセンター	令和 6 年 4 月 1 日 ～令和 8 年 3 月 31 日	同窓会長
大阪済生会中津看護専門学校	令和 6 年 4 月 1 日 ～令和 8 年 3 月 31 日	前副校長
第三者評価結果の公表方法		
（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） 本校ホームページにて公表 (http://www.okayamasaikango.jp/school/school_info/) ※教育目標：令和 7 年度学校関係者評価結果報告（PDF）		
（備考）		
第三者評価未実施である		

c) 当該学校に係る情報

（ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法） ホームページアドレス https://www.okayamasaikango.jp パンフレット請求 ホームページより	
--	--